

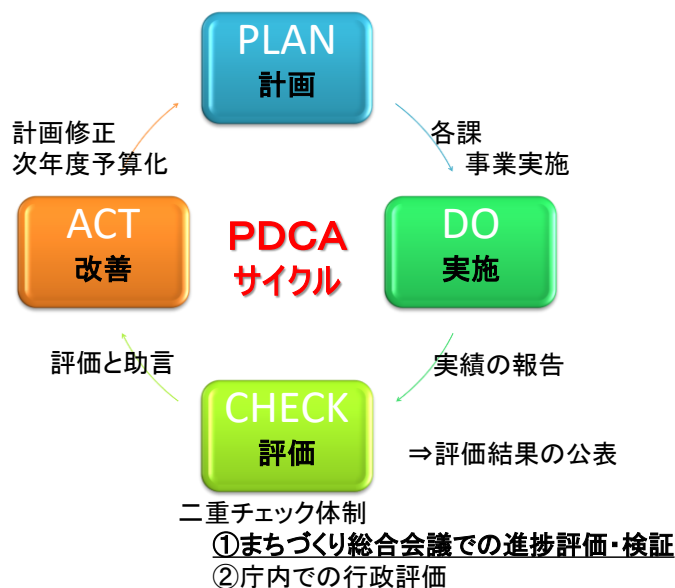
見附市まちづくり総合会議について

1. 委員構成について

本会議では、市の施策や計画の進捗状況についてご意見をいただきます。

- 産・官・学・金・市民のそれぞれの視点
- 客観性・信頼性を高める外部の視点

【事業実施のPDCAサイクルのイメージ】



2. 委員任期

2年（令和6年4月1日～令和8年3月31日）※令和6年度は年2回程度開催予定

3. 進捗評価の対象となる計画・事業

① 第5次見附市総合計画 後期基本計画（市の最上位計画）

- 計画期間：平成28年～令和7年（10年間）
※前期H28～R2（5年）／後期R3～R7（5年）
- 基本理念：住みたい 行きたい 帰りたい やさしい絆のまち みつけ
- 都市の将来像：スマートウェルネスみつけ
～住んでいるだけで健康で幸せになれるまち～
- 基本目標：1 人と自然が共生し健やかに暮らせるまち
2 産業が元気で活力あるまち
3 安全安心な暮らしやすいまち
4 人が育ち人が交流するまち
- 総合計画では、市内の人口の現状・将来の展望、目標を「見附市人口ビジョン」として策定し、本会議にて進捗評価しています（次回会議にて報告）。

② 第2期見附市総合戦略

- 第2期見附市総合戦略は、総合計画に包含され、一体的に策定しています。
- 総合戦略の指標は、総合計画の体系と連動してK P Iを設定しています。
- 目標年次を令和7年度とし、年度別の数値目標を設定しています。

第5次見附市総合計画（後期基本計画） 体系図



総合戦略の位置付け

- ・短期的に重要なK P I
- ・毎年度数値目標を設定
- ・タイムリーに見直し

③ デジタル田園都市国家構想交付金事業

- 地方自治体の地方創生に資する取組を国（内閣府）が財政支援する制度です。
- 新たに本交付金を活用した事業を行う場合、総合戦略のK P Iについて年度別の数値目標を設定の上、適宜追加し、P D C Aサイクルにより評価します。

④ S D G s 未来都市計画（次回説明予定）

- 国の公募への全国の自治体の提案の中から、見附市の提案が「SDGs 未来都市」、「SDGs モデル事業」に選定。SDGs の実現に向けて、見附市の今後3か年の取組を具体化した計画。
- 計画期間：令和4年～6年（第2期計画・3年間）
- 将来ビジョン：住んでいるだけで健康で幸せになれる健幸都市の実現
～「歩いて暮らせるまちづくり」ウォークアブルシティの深化と定着～
- 取組内容の概要：（経済）出かけたくなる場所の創出
（社会）歩きたくなる、歩いてしまう歩行環境の整備
都市機能の集約、まちのコンパクト化
（環境）過度な自家用車依存から脱却するための公共交通の整備、自然災害への備え

【参考】見附市まちづくり総合審議会について（令和7年度予定）

計画期間が令和7年度末までとなっています。そのため、令和7年度の「見附市まちづくり総合会議」については、見附市総合計画審議会条例に基づく「見附市まちづくり総合審議会」として年5回程度、会議を開催する予定しております。

